

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域との交流を継続して行い、グループホームが地域から信頼されることを目指す。	公民館にて園児との交流会、敬老会への参加。中学校での羽衣祭り前夜祭への見学参加。ファーマーズマーケットやスーパーなどへの外出支援で住民とのコミュニケーションを図る。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	終末期の方向性の事前意志表示の確認を時期を見ながら検討する。	3ヶ月に1回の担当者会議や体調不良時の治療が必要な時期などが生じたときには前もってご家族のご意思を伺いし方向性の確認をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。